

子育て支援情報紙 第17号 ラビーちゃん通信

武庫川女子大学附属保育園

武庫川女子大学附属保育園での子育て支援の活動内容をより多くの方に知っていただくために、年に3回「ラビーちゃん通信」を発行します。保育園を身近に感じていただき、地域の皆さまに役立つ子育ての情報をたくさんの方々に提供できればと思っています。

今年度の子育て支援の取り組みも掲載しておりますので、また、保育園にぜひ遊びに来てくださいね！

園庭開放



趣旨：保育園の園庭や遊具を開放し、在宅家庭の子どもたちが同年齢や異年齢の子どもたちと触れあう機会を作ります。

対象：西宮市在住の就学前乳幼児とその保護者20組程度

実施日：第1、第2、第4、第5の火曜日

時間：午前9時30分 から 午後1時30分

- 絵本や手遊びなどをご紹介します。
- 保育園北側の広場や砂場（熱消毒済）もご利用いただけます。
- ご予約やお申し込みは特に必要ありません。
- 車での登園はできません。
- 雨天の場合は中止させていただきます。



体験保育



趣旨：保育園内で同年齢の子どもと一緒に過ごし、保育園での生活や遊びなどを親子で体験してもらう機会です。

対象：保育園近隣に在住する乳幼児（1.2歳）と保護者5組程度（先着順）

実施日：毎月第3火曜日

時間：午前9時30分 から 午前11時（内容により変更あり）

申し込み方法：毎月第2火曜日の午前9時30分から午後1時30分の間に
来園してお申し込み下さい。初めての方を優先させていただきます。



一時保育

様々な事情で一時的に保育が必要なご家庭のお子様をお預かりします。

実施日：火曜日を除く平日 午前9時00分～午後5時00分

事前に面接と登録が必要です。

くわしくは武庫川女子大学附属保育園ホームページをご覧ください。

地域子育て支援

- ❖ 子育て情報誌の発行（年3回）
- ❖ 絵本の貸し出し
- ❖ 地域子育て支援サークルでの出前保育・育児講座
武庫川女子大学「子育てひろば」（講話）
子育て支援サークル「ゆうゆう」（年2回）
- ❖ 子育て相談も随時受け付けています。
- ❖ 武庫川女子大学と連携した地域の保護者向けの
子育て講演会も行っています。
※日程は保育行事の都合で、変更する場合があります。



毎月のご案内は保育園正門横の掲示板や子育て広場に掲示させていただきます。



発行：武庫川女子大学附属保育園
〒663-0184 西宮市鳴尾町4丁目14-29

☎：0798-44-3025

<http://www.mukogawa-u.ac.jp/~hoikuen/index.html>

あかちゃんと絵本を楽しもう！

あかちゃんと絵本を一緒に楽しむことは3つの大きなメリットがあります。

- ☆ あかちゃんと心のつながりが強くなる。
- ☆ あかちゃんの言葉の成長を促す。
- ☆ あかちゃんの心を豊かにする。



また「絵本セラピー」という言葉があるように心を落ち着かせて、絵本を読む時間を作るとママもリラックスできます。

部屋の一部にマットを敷いて、絵本スペースを作ったりすれば、あかちゃんと一緒にごろごろしながらゆったりと楽しめるのではないのでしょうか。

保育園での子供たちのお気に入りの絵本やおすすめの絵本をクラス担当保育士に聞きました。



☆ 0歳児クラス

「いないいないばあ」 作 松谷みよ子 童心社

「いないいないばあ」と語りかけて一緒に楽しむことで大人もあかちゃんも笑顔になります。

☆ 1歳児クラス

「だるまさんが」 作 かがくいひろし ブロンズ新社

だるまさんが「どてっ」と転んだり、「ぎゅっ」と抱き合ったり、子どもが思わず真似したくなるポーズが満載です。

☆ 2歳児クラス

「おたすけこびと」 作 ながわちひろ 徳間書店

たくさんの小人達とはたらく車たちが、バターや小麦粉を混ぜてケーキを作ります。車好きの男の子はもちろん、女の子もバッチリ楽しめるストーリーです。

テレビ・パソコン・スマホの影響を考える



悪い影響がありそうとなんとも思いながらも頼らずにられない場面も…。そこでそれらが赤ちゃんの発育にどう影響を与えるのかをまとめてみました。

◎ 目への影響

テレビやスマホを見続けたり、小さい画面でゲームをすることは、水晶体のピント調節に負担がかかり、視力低下につながります。小児は大人に比べて筋肉も未発達の為、影響を受けやすいので注意が必要です。

またブルーライトは網膜まで届く強い光なので、目に相当な負担がかかり、近視を誘発する可能性があります。

◎ 脳への影響

脳の前頭前野の働きが悪くなり、集中力や記憶力が低下したり、情緒が不安定状態になったりします。

またメラトニンというホルモンの分泌が減少して寝つきが悪くなります。

◎ 心への影響

現実世界を離れる時間が長くなると、現実世界での人間の絆の形成が阻害され、「自分の気持ち」を伝える言葉や、「ほかの人の気持ち」を感じる力の発達が阻害され、人間として生きる為に必要な力が育たないと言われています。

☆ 予防策としては、**早寝早起きをする、友達と遊ぶ**（人との関わりを持つ）、**外で体を動かす時間を長くする、絵本を読む**などがあげられます。

メディアやスマホとの付き合い方としては**番組を適切に選ぶ、時間を決める、コミュニケーションのツールとして使う**と良いのではないのでしょうか。

